



【今月の表紙】

9月30日、あいべつ球場で「第49回 少年野球あいべつ大会」が開催されました。決勝戦に進んだ愛別野球少年団は0-0で突入した七回、延長タイブレークで惜しくも敗れ、準優勝となりました。どのチームも日頃の練習の成果を発揮し、最後の一球まで諦めることなく全力でプレーした素晴らしい試合に、会場で子どもたちを応援していた保護者たちからは温かい拍手が送られました。



愛別町 HP
フォトギャラリー

AIBETSU

2023

11

No.776



世界初となる新鉱物 「北海道石」の展示が始まりました

貴重な展示となる新鉱物「北海道石」を含む有機鉱物をぜひご覧ください。
(展示ケース内の標本に紫外線を当て、蛍光発光する様子を観察できます。)

■展示場所: 愛別町役場 1階(会計窓口前)

■展示時間: 8時30分～17時15分 ※平日のみ



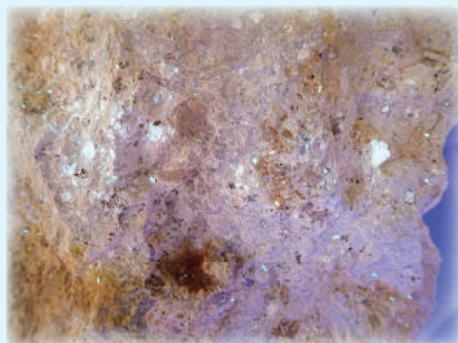
— 北海道石について —

愛別町および鹿追町内の山林から産出された鉱物が「北海道石(ほっかいどうせき)」、学名: hokkaidoite(ホッカイドウアイト)として、令和5年1月、国際鉱物学連合に承認・登録されました。

また、令和5年5月26日、日本地球惑星科学連合大会において、発見した研究グループにより、その産状や特徴が公表されています。

北海道石は、世界初となる新鉱物で、炭素および水素のみよりなる有機化合物「ベンゾ[ghi]ペリレン」の天然結晶であり、紫外線を照射すると美しく蛍光する希少な鉱物です。愛別町内で産出された北海道石は、鉱山跡の石英(二酸化ケイ素)よりなる鉱脈の空隙に淡黄色板状の結晶として産します。

愛別町および鹿追町内で、学術的に貴重な発見がなされたことは大変喜ばしいことと考えておりますが、一方で、盗掘被害も懸念されることから、産地の探索や違法な採取は厳に慎んでいただき、この貴重な自然遺産の保護・保全にご協力いただきますようお願いいたします。



■問い合わせ先 総務企画課企画財政係 ☎6-5111(内線221)

愛別町で発見された添牛内駅の 切符保管箱を保存会へ寄贈しました

地域おこし協力隊の森隊員が町内の収蔵庫から添牛内駅（幌加内町）で使われていた「切符保管箱」を発見したことをきっかけに、9月28日、旧添牛内駅舎で寄贈式を行いました。

この切符保管箱は、平成7年に廃線した旧 JR深名線の添牛内駅で使われていたもので、本駅が昭和57年に無人化となるまで使用されていたとみられています。添牛内駅保存会へ寄贈した保管箱は、旧駅舎に展示される予定です。



令和5年度 愛別町表彰受賞者決定

11月3日(文化の日)に、令和5年度愛別町表彰式が挙行されます。今年度は、1名の方を受賞者に決定しましたので、お知らせいたします。

愛別町表彰

功労賞 藤原 幸子 様

平成7年5月から令和5年4月までの長きにわたり愛別町議会議員として、そのうち、平成27年5月から平成31年4月まで愛別町議会副議長、令和元年5月から令和4年3月まで愛別町議会議長を務められ、愛別町初の女性議員として女性の社会参画の促進や愛別町の地方自治の進展にご尽力されました。

100歳おめでとろございます!



溝口 トメ子さん



廣富 芳恵さん



伊藤 スミ子さん

9月15日の「老人の日」を記念する事業の一環として、この度、100歳を迎えられた溝口トメ子さん、廣富芳恵さん、伊藤スミ子さんに、内閣総理大臣からの祝状と記念品の銀杯が贈られました。

溝口さんへは9月22日に愛別町役場にて矢部町長より、廣富さんへは特別養護老人ホームいこいの里「あい」施設長より、伊藤さんへは有料老人ホーム「四季」施設長よりそれぞれ祝状を伝達し、100歳のご長寿を祝いました。これからもますますお元気で過ごしてください。

令和4年度 決算報告



令和4年度の町の決算について、9月に行われた議会定例会で承認されました。
町民の皆さまに納めていただいた町税や、国・道からの交付金がどのように使われたのか、決算の状況を報告します。

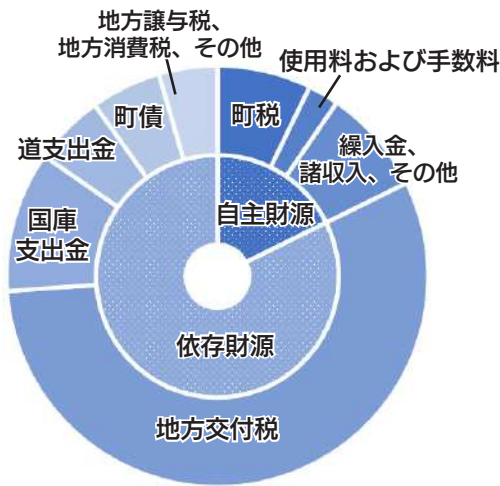
一般会計決算の概要

一般会計の歳入は35億5,221万円9千円で、前年度に比べ2億175万3千円の減額(5.37%減)となりました。これは、国庫支出金、道支出金および町債の減少によるものです。

歳出は34億851万6千円で前年度に比べ2億1,897万5千円の減額(6.04%減)となりました。これは、住宅建設やスクールバス総合車庫建設に係る投資的経費の減が主な要因となっています。

また、町民の皆さまに納めていただいた町税の総額は2億5,648万4千円で、歳入全体の7.2%となっています。一方、主な依存財源である地方交付税は19億9,538万6千円で歳入全体の56.2%を占めています。

歳入



(単位: 千円)

区分	決算額	構成比
自主財源		
・町税	256,484	7.2%
・使用料および手数料	84,141	2.4%
・繰入金、諸収入、その他	288,349	8.1%
自主財源計	628,974	17.7%
依存財源		
・地方交付税	1,995,386	56.2%
・国庫支出金	383,670	10.8%
・道支出金	193,120	5.4%
・町債	191,911	5.4%
・地方譲与税、地方消費税、その他	159,158	4.5%
依存財源計	2,923,245	82.3%
歳入合計	3,552,219	100.0%

歳出



(単位: 千円)

区分	決算額	構成比
・総務費	487,479	14.3%
・民生費	549,108	16.1%
・衛生費	265,893	7.8%
・農林水産業費	256,515	7.5%
・土木費	415,005	12.2%
・教育費	253,598	7.4%
・公債費	354,305	10.4%
・職員給与費	519,993	15.3%
・その他	306,620	9.0%
議会費	33,534	—
労働費	2,310	—
商工費	85,903	—
消防費	179,313	—
災害復旧費	5,560	—
歳出合計	3,408,516	100.0%

歳入総額－歳出総額＝
1億4,370万3千円の黒字となりました。

【町税の内訳】



■町民1人当たりが負担したお金
2億5,648万4千円 ÷ 2,571人 = 約10万円
(町税: 上グラフ) (R5.3.31現在の人口)

■町民1人当たりに使われたお金
34億851万6千円 ÷ 2,571人 = 約132万6千円
(歳出総額) (R5.3.31現在の人口)

特別会計の決算状況

(単位: 千円)

町の会計には、一般会計と区分して、特定の収入で支出をまかなう特別会計があります。

令和4年度の5つの特別会計の決算額は右記のとおりです。

区 分	歳 入	歳 出	差引収支
国民健康保険	323,770	323,714	56
国民健康保険診療所事業	118,489	110,852	7,637
後期高齢者医療	56,437	56,437	0
介護保険事業	550,420	528,521	21,899
公共下水道事業	220,330	219,315	1,015
合 計	1,269,446	1,238,839	30,607

公営企業会計の決算状況

公営企業会計は関係する法律の適用を受け、利用者からの利用料金等により事業を行う公営企業の会計です。

令和4年度の公営企業会計の決算額は下記のとおりです。

(単位: 千円)

区 分	収 入	支 出	差 引
簡易水道事業	174,338	145,109	29,229
	48,154	163,056	▲114,902

収益的収支…サービスの提供で発生する利用料等の収益と、サービスを提供するための費用の差引額。
資本的収支…サービスの提供に必要な設備の拡充など資産の取得に必要な支出と、資産の取得に要する企業債等の収入の差引額。
 ※資本的収支の不足額は内部留保金等で補てんしています。

令和4年度 健全化判断比率・資金不足比率

地方公共団体の財政を適正に運営することを目的とした「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、全ての地方公共団体において財政健全化に係る各指標の公表が義務付けられています。

公表することとなるのは、健全化判断比率(実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率)と公営企業に係る資金不足比率です。また、これらの比率が下記の基準を超える団体は、早期健全化計画あるいは財政再生計画の作成が義務付けられています。

愛別町の令和4年度決算における健全化判断比率および各公営企業の資金不足比率は、いずれも国が定めた基準の範囲内となっています。健全化判断比率の状況については、下表のとおり、実質公債費比率は昨年度より0.4ポイント減少し8.2%、将来負担比率は昨年度と同様、0.0%となっています。また、実質赤字比率および連結実質赤字比率については、一般会計および特別会計において実質収支額が黒字であることから、比率はありません。各公営企業の資金不足比率については、各特別会計において資金不足が生じなかったことから、比率はありません。

このとおり、法律に基づく4つの指標につきましては、それぞれ基準を満たしておりますが、依然として町債の残高や決算に占める公債費は高く、実質公債費比率や将来負担比率についても高水準であり、厳しい財政状況であるといえます。今後も引き続き、持続可能な健全財政の確立に努めます。

▼健全化判断比率

区 分	R2年度比率	R3年度比率	R4年度比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	—	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	—	—	—	20.0%	30.0%
実質公債費比率	8.8%	8.6%	8.2%	25.0%	35.0%
将来負担比率	9.9%	0.0%	0.0%	350.0%	—

▼公営企業に係る資金不足比率

区 分	R2年度比率	R3年度比率	R4年度比率	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	—	—	—	20.0%
公共下水道事業特別会計	—	—	—	20.0%

令和4年度 愛別町人事行政運営状況について

職員の任免および職員数

①職員採用試験の実施状況

■第1回採用試験

- ・1次試験 令和3年 9月19日(日)
- ・2次試験 令和3年10月27日(水)
- ・採用内定 令和3年10月28日(木)

②職種別採用者数

- ・一般行政職……5人

③事由別退職者数

- ・自己都合退職…2人
- ・定年退職………3人

④級別職員数(令和4年4月1日現在)

号俸	一般行政職	技能労務職	合計
1級	15人	—	15人
2級	7人	—	7人
3級	15人	—	15人
4級	12人	—	12人
5級	6人	—	6人
6級	8人	—	8人
合計	63人	—	63人

職員の給与の状況

(単位: 千円)

区分	支給対象者数	決算額
普通会計における職員給与費	69人	344,648
昇給期間の短縮	該当なし	—
調整手当	該当なし	—
特殊勤務手当	—	—
時間外勤務手当	46人	6,929

職員の勤務時間およびその他の勤務条件

①勤務時間および休憩時間の状況

- ・勤務時間 8:30~17:15(休憩時間を除く)
- ・休憩時間 12:00~13:00

②休暇制度

区分	内容
年次有給休暇	20日間/年
病気休暇	負傷または疾病のため療養する必要があり、勤務しないことがやむを得ないと認められる場合
特別休暇	選挙権の行使、結婚、出産、交通機関の事故等その他の特別な事由により勤務しないことが相当であると認められる場合
組合休暇	登録された職員団体の業務に従事する場合
介護休暇	配偶者、父母、子、配偶者の父母その他の者で負傷、疾病または老齢により日常生活を営むのに支障がある者の介護をするため、勤務しないことが相当であると認められる場合

職員のサービスの状況

- ・職務専念義務免除………70人
 - ・営利企業等の従事許可…13人
- (※職務専念義務免除には、職員の健康診査受診、営利企業等の従事許可には、消防団員を含む。)

職員の休業に関する状況

①事由別休業等件数

- ・育児休業…2件

②育児休業等の制度概要

- ・育児休業…当該職員の3歳に満たない子を養育するため、当該子が3歳に達する日まで、育児休業をすることができる制度。
- ・部分休業…当該職員がその3歳に満たない子を養育するため1日の勤務時間の一部について勤務しないことができる制度で、正規の勤務時間の始め、または終わりにおいて、1日を通じ2時間を超えない範囲内で必要とされる時間。
- ・育児短時間勤務…当該職員がその小学校就学の始期に達するまでの子を養育するため、常勤職員のまま、通常の勤務時間より短い時間を割り振られて勤務することができる制度。

職員の福祉および利益の保護の状況

①職員の保健に関する事項

■健康診断受診状況

- ・総合検診(30~39歳[隔年]・40歳以上[毎年]職員)…46人中42人受診/受診率91.3%
- ・職場検診(29歳以下・30~39歳[隔年]職員、会計年度任用職員)…65人中65人受診/受診率100%

(※内、会計年度任用職員30人、再任用職員3人)

②職員の福利厚生に関する事項

職員の親睦を図ることで、町行政の確立に寄与することを目的に職員互助会(親和会)が組織されております。福利厚生事業として、職員の研修、各種団体活動やレクリエーション活動を行っており、その一部に町からの補助金が充てられています。

(※会員数には、一部事務組合職員等も含む。)

■親和会

- ・公費補助等総額…35万円
- ・会員数………117人
- ・一人当たりの公費負担額…2,991円

③公務災害および通勤災害の認定件数

- ・公務災害認定………0件
- ・通勤災害認定………0件



職員の退職管理の状況

地方公務員法に基づき、課長級の職にあった職員の退職後の再就職状況について、適正に管理しています。

職員の人事評価の状況

地方公務員法に基づき、人事評価(能力評価および業績評価)を実施しています。

職員の研修および勤務成績の評定の状況

①職員研修の実績

下図のとおり。

②勤務成績の評定

人事評価(能力評価および業績評価)と併せて実施しています。

職員の分限および懲戒処分の状況

・職員の懲戒処分…0件

その他の事項

特になし。

▼職員研修の実績 (※コロナウイルス感染症の影響で、令和3年度延期となった研修も含む。)

区分	期間	場所	人数
新規採用職員研修	5/9・5/10	愛別町役場町民サロン	5人
新社会人向け電話応対・ビジネスマナー研修	5/24	愛別町役場町民サロン・議員控室	2人
新社会人向け電話応対・ビジネスマナー研修	6/13	愛別町役場町民サロン・委員会室・議員控室	3人
接遇講座(知っておきたいビジネスマナー編)	6/14	職員会館(旭川市)	3人
問題発見・解決研修	6/28・6/29	道庁別館(札幌市)	1人
人事評価者訓練研修	6/30・7/1	道庁別館(札幌市)	2人
自治体新任管理者基礎研修	7/7・7/8	道庁別館(札幌市)	1人
令和3年度上川管内町村職員中級研修会	7/11～7/13	上川教育研修センター(旭川市)	5人
管理能力研修	7/25・7/26	自治労会館(札幌市)	1人
令和3年度上川管内町村職員初級研修会	8/1～8/3	上川合同庁舎(旭川市)	5人
税務事務(基礎)《固定資産税課税》研修	8/3・8/4	第二水産ビル(札幌市)	1人
令和4年度上川管内町村職員基礎研修会	8/24～8/26	国立大雪青少年交流の家(美瑛町)	5人
政策形成基礎講座(オンライン研修)	8/31・9/1	愛別町役場議場	1人
地方自治法研修(オンライン研修)	9/1・9/2	愛別町役場議場	2人
職場で活かす創造性開発研修	9/15・9/16	道庁別館(札幌市)	1人
愛別町人事評価者研修(被評価者)	9/27	愛別町総合センター	64人
令和4年度上川管内町村職員中級研修会	10/12～10/14	国立大雪青少年交流の家(美瑛町)	4人
令和4年度町村職員法務研修(基礎編)	10/3・10/4	東神楽町役場	2人
令和4年度上川管内町村職員初級研修会	10/5～10/7	国立大雪青少年交流の家(美瑛町)	1人
組織のタイムマネジメント研修	10/6・10/7	道庁別館(札幌市)	1人
管理能力研修	10/6・10/7	道庁別館(札幌市)	1人
令和4年度上川地区法務実務入門研修	10/12	上川総合振興局(旭川市)	2人
コミュニケーション能力向上研修	10/13・10/14	道庁別館(札幌市)	1人
SDGs de 地方創生研修	10/21	子ども総合相談センター(旭川市)	1人
業務改善(カイゼン)手法研修	11/7・11/8	自治労会館(札幌市)	1人
地域力向上研修	11/8・11/9	道庁別館(札幌市)	1人
予算編成事務研修会	11/18	愛別町役場委員会室	23人
税務事務(応用)《固定資産税課税》研修	11/28～11/30	第二水産ビル(札幌市)	1人
個人のタイムマネジメント研修(オンライン研修)	12/2	愛別町役場議場	2人
管理職のための自治体DX WEBセミナー	12/20	愛別町役場議場	13人
電話応対技能検定	1/11	NTT10条ビル(旭川市)	2人
電話応対技能検定	2/1	NTT10条ビル(旭川市)	2人
ゼロカーボンに関する研修会	2/28	愛別町総合センター	32人
ゼロカーボンに関する研修会	3/3	愛別町総合センター	24人

幼年消防クラブ「街頭広報」実施！

9月8日、「防火」と書かれた法被に身を包んだ幼児センター幼年消防クラブの子どもたちが、本町通りの商店や事業所を訪問し、元気に火災予防を呼び掛けました。また、消防署前では矢部町長に、「僕たち、私たちは、火遊びを絶対にしません。避難訓練の時には、お(押さない)は(走らない)し(しゃべらない)を守ります。」と、全員で防火の誓いを力強く宣言しました。

火災は、一人ひとりのちょっとした気配りで防ぐことができます。引き続き火災予防にご協力をお願いします。



フォトギャラリー▶



組合警防救急訓練実施！

9月28日、愛別町にて多数の傷病者事案を想定した救急訓練を大雪消防組合5署合同(美瑛消防署・東消防署・当麻消防署・比布消防署・愛別消防署)で実施しました。今回は乗用車同士の交通事故を想定し、救急隊・通信指令の初動体制や指揮隊の編成・運用、応援要請の連絡調整など、現場活動以外の対応についても訓練を行いました。今後も多種多様化する災害に対応ができるよう、さまざまな事案を想定して定期的な訓練を実施していきます。



「冬に備える」

上川・留萌地方では、朝晩を中心に冷え込み本格的な冬の到来を迎えます。今から7年前の平成28年は冬の訪れが早く、旭川での初雪は10月20日とほぼ平年並みでしたが、「長期積雪」は10月29日と平年より1ヶ月程度早く、11月上旬には30cmを超える積雪となりました。

このように年によっては、急に積雪状態になることもあります。峠や山間部では平地よりも気温が低いいため、平地は雨でも峠や山間部では路面が凍結・積雪状態となることがありますので、車で峠を通行する方や山間部にお住まいの方は、天気予報や週間天気予報で雪の予報が発表されたときには、車のタイヤ交換など早めに冬の備えを行いましょう。气象台では、峠や山間部で初めて積雪状態になると予想されたとき、平地で初めて積雪状態になると予想されたときには、「雪に関する気象情報」を発表して積雪や路面の凍結による交通障害について注意を呼びかけています。

気象庁ホームページの「今後の雪」では、1時間毎に推定した積雪の深さと降雪量の分布、6時間先までの予測の積雪の深さ、降雪量の分布を見ることができますので、お出かけの際は最新の天気予報や交通情報などと併せてご利用ください。

■問い合わせ先

旭川地方气象台 ☎0166-32-7102



旭川地方气象台 HP



「今後の雪」

- ・旭川の「初雪」の平年値は10月19日
- ・積雪計で1cm以上を観測した日は、11月4日
- ・降った雪が融けずに積雪状態が継続する「長期積雪」(根雪)は11月24日

11月「ねんきん月間」、 11月30日(いいみらい)「年金の日」!

日本年金機構では、厚生労働省と協力して、毎年11月を「ねんきん月間」と位置づけ、国民の皆さまに公的年金制度に対する理解を深めていただくための取り組みを行っています。

《主な活動予定》

- ・「ねんきん月間ページ」を設置(*1 日本年金機構 HP)
- ・公的年金制度とのかかわりについて「わたしと年金」をテーマにしたエッセイの受賞作品の公表(*1)
- ・「やさしい年金のはなし」の発信(日本年金機構公式X)
- ・年金委員功労者表彰式の開催(関係者のみ)
- ・年金事務所職員等による出張年金相談・セミナーの開催

また、11月30日は、ご自身の年金記録や年金受給見込み額を確認し、後期の生活設計に思いを巡らせていただく「年金の日」です。この機会に、年金記録の確認や年金見込額を試算できる「ねんきんネット」をご利用ください。

■問い合わせ先

ねんきんネット
専用ダイヤル
☎0570-058-555

「ねんきんネット」の利
用登録、「ねんきん月間」
「年金の日」
の詳細は、
日本年金機
構 HPから。



インターネットによる 年金相談予約のご案内

日本年金機構では、全国の年金事務所、街角の年金相談センター(オフィスを含む)において予約制による年金相談を実施しています。

予約のお申し込みは、予約受付専用電話や年金事務所等の窓口などで承っておりますが、老齢年金のターンアラウンド請求書(緑色の封筒)が届いた方を対象に、インターネットによる予約申し込みも受け付けています。

※「老齢年金請求書」の受け付けは、誕生日の前日から可能です。

▷対象となる相談: 老齢年金のターンアラウンド請求のみ

▷受付時間: 8:00~23:30

▷予約できる相談日: 予約申込日の翌々営業日から3カ月先の月の末日まで

■問い合わせ先

旭川年金事務所 ☎0166-25-5606
自動音声案内後「2」→「2」

インターネットによる予約
申し込みはこちらから。



国営緊急農地再編整備事業推進にご協力をお願いします



今年の国営緊急農地再編整備事業の工事は、愛山・豊里・中央・愛別地区の区画整理工事が施工されており、全ての計画地区での面整備工事が着手されました。工事の進捗としては夏季から秋季まで降雨日が多く、工事が遅れ気味ではありますが、完了に向けた作業が行われています。

また、冬期間も中央・愛別地区において幹線・支線用水路等の工事が施工されますので、引き続き十分にご注意と工事現場付近での工事関係車両の出入りや交通規制、騒音等にご理解とご協力をお願いいたします。

愛別町がんばる会社応援交付金

町では、各産業の労働力の確保、雇用の安定および移住・定住の促進を図り、活力あるまちづくりの推進に寄与することを目的として、新規学卒者、Uターン者およびIターン者を雇用する町内事業者に対して交付金を交付しています。

▽対象となる事業所

交付基準日を10月1日とし、同年の3月31日時点の常時雇用者数または前年度決算時点の常時雇用者数から、新規学卒者、Uターン者、Iターン者を新規雇用することにより雇用者数の増加のあった事業所で次の事項のいずれにも該当する事業所。

①新たに常時雇用された者が、雇用された日または交付基準日までに町内に居住していること。
②雇用保険法の規定による適用事業を行うことについて、公共職業安定所に届出を行っていること。

③町税を滞納していないこと。

※他の団体等から、同様の趣旨の交付金や補助金を受けている場合は対象となりません。

▽対象雇用者

●新規学卒者…中学校以上の学校を卒業した町民(義務教育以外は中退者を含む)で、引き続き町内に住所を有する50歳未満の者。

●Uターン者…過去町内に住所を有していて町外に転出した者で、町外で就職または就学した後、当町に再転入した50歳未満の者。

●Iターン者…過去町内に住所を有したことがない者で、当町に転入した50歳未満の者。

▽交付額

1人につき年30万円。

▽交付期間

年1回の交付を

2年間実施する。



愛別町産業後継者就業等支援給付金制度

町では、産業の発展、雇用の安定および移住の促進を図り、活力あるまちづくりの推進に寄与することを目的として、家業を継ぐ者または新規に町内で起業する者に対し給付金を支給しています。

▽対象者

町内で産業を営む者の後継者として就業する者および新規に町内で起業する45歳未満の者。

▽交付要件《共通事項》

①後継者として就業した日または町内事業所に常時雇用者として雇用された日に、現に在住または支給基準日までに町内に転入していること。

②町税を滞納していないこと。(※本人および事業主を含む)

③農業者はJ A 上川中央青年部、それ以外の者は愛別町商工会青年部に加入していること。

※この他、給付金の種類によって要件が異なりますので、詳しくは産業振興課農業振興係までお問い合わせください。

種類	内容	給付額	給付時期	支給基準日
後継者定着給付金	新たに家業を継ぐ者として就業した場合、継続して就業するための定着助成として最大2年間(4回)の給付を行う。	1回 15万円	・前年12月～5月までの就業は6月に助成開始 ・6月～11月までの就業は12月に助成開始	・6月1日 ・12月1日
後継者定住促進給付金	家業を継ぐ者として町内での定住を図る者の住宅等の家賃に対し、最大2年間(4回)の助成を行う。	年2回 (6ヵ月分/回) 家賃の1/2相当額 (上限1万円)	後継者定着給付金と併せて給付する。	後継者定着給付金と同様とする。

愛別町商工業活性化支援事業で「まちのしごと」を応援！

町では、町内商工業の振興・活性化を図るため、創業や事業拡大にかかる店舗等の建設費、増改築費用、設備費用の助成のほか、移動販売に初めて取り組む支援や事業継続支援として販売促進に関する費用の一部を助成しています。(詳細は、右記 QRコードから愛別町ホームページをご確認ください。)



今回、令和3年以降に本事業(商店街活性化支援事業を含む)を活用して創業された2店舗についてご紹介します。

おちこち 遠近

遠くの人から近くの人まで気軽に集える場所に



▲こだわりの五右衛門風呂
この五右衛門風呂を目的に海外からの観光客も。

令和元年にトウクトウで日本一周を行い、その際に使った宿が主に民泊でした。そこでいろんな人と交流を深めたことがとても楽しく、そのような場を自分も提供していきたいと思い、令和3年から民泊を始めました。

「遠近」では、町の特産品であるきのこをふんだんに使用したきのこそばやカレー、鹿のジンギスカンなど、お客さまの要望に合わせてメニューを提供しています。団体や連泊のお客さまが訪れた時には、「蓬萊亭」さんにご協力をいただき、食事の提供を行ったりもしています。町内のさまざまなお店と協力し、手を取り合いながら愛別町の観光を地域一丸となり盛り上げていければと思っています。

「遠近」は、非日常を楽しめる場所です。過ごし方も自由。周りを気にせずゆっくりと過ごしたり、仲間とわいわい交流を深める場所として町民の皆さんにもぜひ利用してほしいです。今は、食堂のオープンに向けて準備をしているところなので、完成した際にはそちらにもぜひお越しいただければと思います。(浅沼 慶次郎さん)

【住所】愛別町字北町330-24 【電話】090-9527-9678
【営業】完全予約制

フカミドリ

自然豊かな愛別でものづくりを見つめる



元々は20年ほどグラフィックデザイナーとして、ペーパークラフトやデジタル(CG)でのものづくりに携わっていましたが、コロナがきっかけで、より持続的に形として残るものをとという思いが強くなり、陶芸という新たな表現でのものづくりを始めました。愛別は山々が美しく緑が深い、そして針葉樹の緑がとても濃く魅力的で、このイメージから、工房には「フカミドリ」という名前を付けました。

アート作品としては、フクロウのオブジェを作ることが多いです。フクロウは自然の象徴だと思っているので、愛別の自然環境を通じて生き物の喜怒哀楽の表現を追い求めていきたいと思っています。また、実用的な食器なども制作しているので、自分の器が調味料の一つとなり、食事がより美味しく、楽しく感じてもらえたらとても嬉しいです。

アートと実用性の両面を追い求めるということはとても難しいことで、今は自分の土台作りの時期。自分を高めていくことで、町に貢献できるようになったり、町と協力しながら町民の皆さんへ陶芸を通じた交流の場の提供などを行っていければと思っています。(曾我部 直哉さん)

【住所】愛別町字本町150 【電話】090-8632-4647

愛別町出身の曾我部さんは、町との交流をより深められるようにという思いで、工場ではなく「工房」としてオープンしたと話してくれた。▶

町道民税・固定資産税・後期高齢者医療保険料
第3期、国民健康保険税第5期分の

納期限は **11月30日(木)** です

皆さんが納める税金は、私たちの暮らしを支えるさまざまな費用に使われています。税金は納期限までに納めましょう。口座振替により納付されている方は、11月30日(木)に指定口座から振替をいたしますので、事前に残高の確認をお願いします。

町税の納付には、**口座振替が大変便利です。**

口座振替制度は、あなたの指定した金融機関の預貯金口座から、納期限日に自動引き落としにより納税することができる制度です。手数料も不要で、納税に出向く必要や、納め忘れ等の心配がなく、安全・便利・確実な制度です。手続きは、旭川信用金庫愛別支店、上川中央農業協同組合本所、愛別郵便局で行えますので、ぜひご利用ください。

電子決済(eL-QRの読み取りによる納付)

「地方税お支払いサイト」
や専用アプリにより印刷
されたeL-QRを読み取る
か、eL番号を入力し、電
子納付をすることも可能
です。



ご利用方法は
地方税共同機構HP
をご覧ください
(※後期高齢者医療
保険料ではご利用
いただけません)

■問い合わせ先

税務住民課 ☎6-5111

(税務係:内線117・118、国民健康保健係:内線113・116)

i 森林環境譲与税について

日本の国土の約7割を占める森林は、環境保全や防災、水の浄化など、さまざまな場面で私たちの暮らしを支えています。しかし、林業の採算性の低下や、所有者が不明な森林の顕在化、担い手の不足等により、手入れ不足の森林が増えています。この状況を改善するため、令和元年度に市町村による森林整備等の新たな財源として「森林環境譲与税」の譲与がスタートしました。また、令和6年度からは森林環境譲与税の財源となる「森林環境税」の課税が始まります。各市町村では、皆さまからいただいた貴重な財源を活用して、森林の整備を進めます。

■問い合わせ先

産業振興課林務係

☎6-5111(内線243)



R4年度森林環境
譲与税の用途は、
町HPをご覧ください

i 自衛官等募集案内

●自衛官候補生

▷受験資格:日本国籍を有し、採用予定月の1日現在
18歳以上33歳未満の者

▷受付期間:年間を通じて行っています

▷試験期日:12/17(日)・12/18(月)のいずれか1日

●一般曹候補生

▷受験資格:日本国籍を有し、採用予定月の1日現在
18歳以上33歳未満の者

▷受付期間:9/6(水)~11/30(木)

▷試験期日(第1次):12/9(土)・12/10(日)のいずれか1日

●陸上自衛隊高等工科学学校生徒(推薦)

▷受験資格:日本国籍を有し、男子で中卒(見込み含む)
17歳未満の者

▷受付期間:10/1(日)~12/1(金)

▷試験期日(第1次):R6/1/6(土)~1/8(月)のいずれか1日

●陸上自衛隊高等工科学学校生徒(一般)

▷受験資格:日本国籍を有し、男子で中卒(見込み含む)
17歳未満の者

▷受付期間:10/1(日)~R6/1/5(金)

▷試験期日(第1次):R6/1/13(土)・1/14(日)のいずれか1日

※試験会場はいつでも陸上自衛隊旭川駐屯地(旭川市春光町)

■問い合わせ先

自衛隊旭川地方協力本部旭川地区隊 ☎0166-55-0100

総務企画課総務係 ☎6-5111(内線214)

i 生活・仕事相談会を行います(相談無料)

▷日時:11/24(金) ①13:00~13:50、②14:00~14:50

▷場所:総合センター(長寿の間)

▷申し込み期限:11/22(水) 15:00まで(要予約)

※鷹栖・比布・当麻・上川町でも相談会を開催しています。

日時・場所は、下記事業所までお問い合わせください。

■申し込み・問い合わせ先

自立相談支援事業所かみかわ生活あんしんセンター

☎0166-38-8800

《メール》anshin@kamikawa19.hokkaido.jp

i きたよん相談日を開設します

▷日時:11/20(月) 13:30~15:30

▷場所:共生型交流館「ぽんて」(愛別町字本町170番地)

▷申し込み期限:11/17(金)まで(要予約)

■申し込み・問い合わせ先

保健福祉課福祉係 ☎6-5111(内線138)

上川中部基幹相談支援センター ☎0166-84-7111



新しい地域おこし協力隊員を紹介します！

いけだ ひろゆき
池田 浩之 隊員



出身地：中頓別町(旭川市育ち)
年齢：63歳
趣味：ネットゲーム、料理、DIY、
野鳥観察
一言：残りの人生を、微力ながら
愛別町のために捧げたいと
思います！

◆情報発信業務を担当します

長年作り続けていたホームページや動画編集などの趣味を生かしながら、SNS発信やイベントの動画作りなどを行っています。

また、飲食を扱う小売業に長年勤めてきたり、調理

師として調理の仕事に深く携わってきたため、その経験を生かしながら、町の特産品のPRの仕方などについても模索していきたいです。

情報発信業務のみならず、自分の多趣味なところやこれまでの経験を町のために発揮していければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



旭川 Be:Stars X あいべっ

Vol.5

9月18日の公式戦を持って、HBL2023シーズンの全日程が終了し、旭川ビースターズはHBL参入初年度で第3位という結果となりました。

残念ながら悔しい結果となってしまいましたが、愛別町は、次年度に向けたチームの更なる活躍や、地域に根差した活動への取り組みを今後も応援していきます！

【HBL2023公式戦 試合結果】

日にち	対戦相手	結果	勝敗
9/16	vs 富良野ブルーリッジ	4 - 4	△
9/16	vs すながわりリバーズ	1 - 5	●
9/18	vs すながわりリバーズ	2 - 7	●

【順位表】

順位	チーム名	試合数	勝利	引き分け	敗北	勝率
1	すながわりリバーズ	36	20	0	16	0.556
2	富良野ブルーリッジ	36	16	6	14	0.533
3	旭川 Be:Stars	36	12	6	18	0.4



旭川 Be:Stars
HP





すこやかロードを歩こう in あいべつ ～紅葉を楽しみながら笑顔で運動～

9月30日、日本ノルディックウォーキング協会マスタートレーナーの卓田由紀江さんを講師にお迎えし、愛別町農村公園(すこやかロードあいべつスポーツ公園コース)で「すこやかロードを歩こう in あいべつ」が開催されました。ノルディックウォーキングの歩き方やポールの使い方などの説明を受けた後、実際に全長2.4 kmのコースを歩きながら、正しいノルディックウォーキングの動きを学びました。



ヴォレアス北海道表敬訪問 ～食で応援！ビーツの贈呈～

10月4日、バレーボールVリーグ1部(V1)のヴォレアス北海道が愛別町を訪れ、矢部町長が町の特産品であるビーツパックを贈呈しました。

ビーツは、「奇跡の野菜」「食べる輸血」などと呼ばれ、アスリートの身体作りに必要な成分がたくさん含まれています。愛別町は、『ジャンクフードの無いスポーツチームを目指す』という強い意志のもと活躍されているヴォレアス北海道を食で応援していきます！

— ご理解とご協力をお願いします —

◆「広報」の腕章を着用した担当職員が、取材のために町内各所へ写真・動画撮影にお伺いさせていただきます。撮影した写真や動画は広報紙、町公式 SNS、旭川ケーブルテレビポータル「きのこの里 愛別トピックス」などで使用させていただきます。

◆イベント時、「愛別町広報ボランティアスタッフ」のネームプレートを着用したスタッフに撮影を協力していただくことがあります。



Facebook



Instagram



X



YouTube



LINE



フォトギャラリー▶



秋の収穫祭 びっ蔵市開催！ ～新鮮な秋の味覚を味わおう～

10月7日、蔵らで「びっ蔵市」が開催されました。会場では、新鮮なかぼちゃや玉ねぎ、きのこセット、ホタテなど、町内外の秋の味覚がビックリ価格で販売されたほか、きのこピザや焼き鳥、手延べうどんなどのテイクアウトグルメも多数販売されました。

また、一定額以上のお買い物をされた方は、ハズレなしのお楽しみ抽選会に参加できたほか、くらし応援券を購入された方を対象に町内特産品が当たる抽選会が行われ、多くの来場者で賑わいました。



ひとめぐり号が愛別駅に！ ～ ようこそ！愛別町へ～

「JALふるさとアンバサダー」とめぐる北海道周遊ツアーが実施され、10月8日、『HOKKAIDO LOVE! ひとめぐり号』が愛別駅に停車しました。多くの町民の皆さんと一緒にあいちゃんマン・ラブリーちゃんが、乗客の皆さんを温かくお出迎えしました。駅ホームでは、町特産のきのこをふんだんに使用したきのこ汁をご提供したり、多数特産品の販売を行うなど、短い時間ではありましたが、お越しいただいた乗客の皆さんに愛別町の魅力をお伝えさせていただきました。



元気いっぱい育ってね！！

くほうち せな
窪内 晴菜 ちゃん

令和4年11月2日生 南町4区
窪内 康春さん・由貴さん



いつもたくさんの笑顔をありがとう

くすき とうこ
楠 柊子 ちゃん

令和4年11月26日生 中央町3区
楠 宏生さん・純恵さん

愛別町初開催、eスポーツ大会！ ～ 自熱の試合をお届け～

10月14日、愛別町で初のeスポーツ大会「第1回 eBASEBALLパワプロ愛別町杯」が役場議場で開催されました。試合は8名のトーナメント戦で行われ、優勝したプレイヤーは及川隊員への挑戦権を獲得！元eスポーツ選手との貴重な一戦に会場は盛り上がりを見せました。試合は愛別町公式YouTubeチャンネルでライブ配信も行いながら、アットホームな雰囲気の中で、非常に楽しいイベントとなりました！



試合の様子は
町公式YouTube
チャンネルで公開中！

Hello Everyone!

I hope you have all been well during this wonderful fall season! I absolutely love fall! The leaves are beautiful and there's lots of freshly harvested food. It's the perfect time for me to start baking a lot of different desserts. It's also finally cool enough for me to make soups at home. I've noticed that most Japanese meals have soup, even in the middle of summer. I love soup, but it heats up my house too much to make soup when it's hot, so I don't usually make it unless it's cool outside. In the summer time I usually eat more cold foods.



エイミーです!

In order to fully enjoy all of the fall leaves, I hiked both Asahidake and Kurodake during October. I went at the perfect time to see all of the colorful leaves. It was absolutely beautiful, but now I plan to rest for a while since my legs have moved more during these hikes.

This year, I am definitely prepared for Hokkaido's winter! The temperature is very similar to winter at my home in New York. But the amount of snow is a lot more here. I'm excited to see it again this year! I hope you all stay warm this winter!

皆さん、こんにちは!

素晴らしい秋の季節、皆さんお元気にお過ごしでしょうか。私は秋が大好きです! 秋は、紅葉も美しく、旬な食材がたくさんあります。私にとって、さまざまなデザートを焼き始めるのに最適な季節です。やっと、家でスープを作れるくらい涼しくなってきました。真夏にも関わらず、ほとんどの日本の食事にはスープがあることに気が付きました。私はスープが大好きですが、暑い日には、家が暑くなりすぎるので、外が涼しいとき以外は作りません。夏には冷たいものをよく食べます。

また、紅葉を満喫するために、10月に旭岳と黒岳にハイキングに行きました。色鮮やかな紅葉を見るのに最適な時期に行きました。本当に美しかったです。今回のハイキングでよく歩いたので、しばらく休むつもりです。

今年は、北海道の冬に向けてしっかり準備します! 北海道の冬の気温は、私の故郷であるニューヨークとよく似ています。しかし、雪の量は北海道の方がはるかに多いです。今年も見ることができるのが楽しみです。皆さんもこの冬を温かく過ごしてください!



はじめてのスマホ講座

参加
無料

初めてでも
分かりやすく!

基本的なスマホ操作を実機
で楽しく学びましょう!

いろんなアプリを
便利に使おう!

アプリの特徴や
注意点も分かります

日時 **11月24日(金) 13:00~14:30**

会場 **共生型交流館ぽんて**

定員 **10名(参加費無料・要予約)**

- お一人ずつにテキストと講座用のスマートフォン(Android)をご用意します。
- スマートフォンをお持ちの方はご持参ください。
- 事前予約制です。お電話でご予約下さい。
- 定員になり次第締め切ります。 ●開催最少人数に達しない場合は中止します。

お申し込み・お問い合わせ 旭川ケーブルテレビ株式会社

ポテトサービスセンター愛別サテライト

愛別町本町170番地 共生型交流館 ぽんて内 1階

☎ **0166-67-2250**



「地域生活支援拠点をご存知ですか?③」



地域生活支援拠点
イメージキャラクター
「すーぱーきたよんちゃん」

●地域生活支援拠点の利用には事前登録が必要です。

①お住まいの町役場の保健福祉課またはきたよんで手続き(事前登録申請書を記入)をします。

②後日、生活の様子や状況の確認をするため、ご本人と相談員がお話しをします。

Q. 誰が登録できますか? → A. ご本人やご家族が登録することができます。

Q. 登録できる対象者は? → A. 親元からの自立などを希望し、生活体験や福祉事業所等の体験をしたい方、緊急時に支援先が見込めない障がいのある方が対象です。

【すーぱーきたよんちゃんライフサポート(きたサポ)について】

地域生活支援拠点では、地域住民の皆さまや地域で活動されている各機関の方の気づきやサポートをいただきながら、地域全体で障がいのある方やご家族を支える体制を整えていきます。ご協力いただける方、興味のある方はぜひきたよんまでご連絡ください!

■相談窓口・問い合わせ先

上川中部基幹相談支援センター(当麻町役場内:当麻町3条東2丁目11番1号) ☎0166-84-7111

《メール》kitayon@potato.ne.jp(開設時間:平日8:30~17:15)

障がい者虐待防止センター(専用) ☎0166-84-7222(受付時間:24時間対応)

北海道美深高等養護学校



あいべつ校だより

第119号 「3学年終日作業について」

8月28日から3日間、終日作業を実施しました。3年生は9月からの現場実習に向けての総まとめとして作業に取り組みました。3日間で町内各施設の清掃を行う生徒や乾燥食品を製作する生徒に分かれて行っています。28日・30

日は高齢者生活福祉センターの窓清掃を実施しました。29日は農村公園にある体験農園管理棟とバーベキューハウス、公衆トイレを清掃しました。天候に恵まれ予定通りに作業を進めることができました。各施設での職員さんや利用者さんなど、多くの方に励ましの言葉を掛けていただき、地域の皆さまの優しさを体感するとても良い機会となりました。清掃場所を提供していただいた各施設の皆さま、お声掛けいただいた町内の皆さまに心より感謝しております。本当にありがとうございました。また乾燥食品は本校学校祭での販売に向け、生徒が気持ちを込めて製作しておりますので、町内の皆さまには楽しみにしていただけたら幸いです。(産業総合学科主任:板垣 宗平)



戸籍の窓

■うぶごえ

行政区	あかちゃん	誕生日	保護者
南町2区	田邊 未紗 ^{みさ} ちゃん	9月3日	計吾 ^{けいご} さん・紗央理 ^{さお理} さん

■おくやみ

行政区	死亡者	満年齢	死亡月日
北町3区	関 戸 光 子 ^{さん}	76	9月8日
東町4区	畑 山 ヨシエ ^{さん}	98	9月12日
南町1区	三 輪 行 雄 ^{さん}	98	9月25日
南町1区	長 屋 志津子 ^{さん}	93	9月28日
豊里3区	柳 橋 和 男 ^{さん}	85	10月2日
愛山23区	柏 倉 久 男 ^{さん}	87	10月6日

福祉の窓

■香典返しを廃して

故 畑山 ヨシエ 様の葬儀に際して	東町4区	鈴木 恒雄 様
故 長屋 志津子 様の葬儀に際して	南町1区	長屋 修二 様
故 柳橋 和 男 様の葬儀に際して	豊里3区	柳橋 洋子 様

以上の方々から愛別町社会福祉協議会に寄附がありました。

まちの人口

9月末現在・(前月比)

男	1,207(+19)
女	1,342(-24)
計	2,549(-5)
世帯数	1,351(-2)

※「戸籍の窓」欄への掲載の申し込みは、各届出時に税務住民課戸籍年金係へお申し出ください。



「中学校スクールランチ時間に 馬場教育長がお邪魔してきました!」

9月22日、馬場教育長が愛別中学校を訪れ、3年生と一緒にスクールランチ時間を過ごしました。生徒たちを深く理解するための貴重な機会として、食事を共にしたり会話をしたりしながら、生徒たちの日常の一部を体験させていただきました。

食事の後に行われた馬場教育長への質問の時間には、生徒たちからスクールランチに対する要望として、「量が多い」「麺の時の器が小さい」などの声が寄せられたほか、「学生の頃に一番力を入れていたこと」「多くの人の上に立つ思い」など、普段なかなか関わることのない教育長を知るための質問も投げかけられました。

馬場教育長は、「学校のリーダーとして体育大会や学校祭などで下級生を立派に引っ張ってきた3年生は、明るく元気とても良い雰囲気の素敵なクラスでした。」と今回の交流を振り返りました。今回、直接伺った生徒たちの思いを大切にしながら、スクールランチ事業についてもより良いものへとつなげていきたいと思えます。



特大えび天そば



編集後記

■先日、愛別町で初めてのeスポーツ大会を開催しました(P15掲載)。この大会はまちおこしの一環として元プロeスポーツ選手の及川隊員が企画したものです。及川隊員以外の地域おこし協力隊員もさまざまな経験を積んでいたり、趣味を極めていたり、個性豊かな面々が揃っていますので、それぞれの得意分野を生かして、今後も多方面から愛別町をPRすべく、連携しながらより良いものを作り上げていきたいと思えます。(中山)

発行・編集

愛別町総務企画課情報発信係
〒078-1492

北海道上川郡愛別町字本町179番地
☎01658-6-5111(代表)

印刷

中村印刷株式会社

Eメール

aibetsu@town.aibetsu.hokkaido.jp

ホームページ

<http://www.town.aibetsu.hokkaido.jp/>



◀ホームページはこちら
からご覧いただけます